

広報

YAME

やめ

【今月の主な内容】

「これからも住み続けたい」と感じる
まちづくりを目指して

平成27年度施政方針・八女市の財政状況 2～7

誰もが安心して生活できる地域づくりのために 8～9

初夏を告げる

八女のまちに初夏を告げる
茶摘みの季節がやってきまし
た。4月16日(木)八女中央大
茶園の五社神で新茶祈願祭
が行われ、茶娘姿の女性た
ちが新茶を摘み取りました。

昨年は、玉露・煎茶ともに
日本一に輝いた八女茶。
天候にも恵まれ、今年もす
ばらしい味わいのお茶が期待
されます。

(関連記事は14ページ)



2015(平成27年)

No.1067

5



福島保育所にて

「これからも住み続けたい」と 感じるまちづくりを目指して。

第4次八女市総合計画・後期基本計画と地方創生に係る総合戦略
をとりまとめていく、大変重要な年となる平成27年度。重要施策など
を合わせ三田村市長が施政方針をお知らせします。

「地方創生」をキーワードに 積極的に事業を展開します

平成27年度は、第4次八女市総合計画・前期基本計画5年間の総仕上げの年度であり、将来都市像「ふるさとの恵みを生かし安心して心ゆたかに暮らせる交流都市八女」の実現に向け、各事業を着実に推進し、成果をあげていくことが必要となります。特に、国が推進する「まち・ひと・しごと創生法」による人口減少克服と地方創生への対応は、それらの事業の中でも喫緊の取り組みとなります。

先般、国が示した「総合戦略」を勘案しつつ、八女市におきましても、「しごと」が「ひと」を呼び、「ひと」が「しごと」を呼び込む好循環を確立するとともに、その好循環を支える「まち」に活力を取り戻すために、必要な中長期の目標と手段について検討し、「八女市版総合戦略」を策定していきます。

●今年度の予算の特徴

平成27年度一般会計当初予算の総額は、343億5500万円で、前年度比8.8%の減です。

今回の予算の特徴は、国が地方創生で新たに設けた交付金を最大限に活用するため、平成26年度3月補正予算に平成27年度に事業を予定している事業の一部を前倒しして計上し、当初予算と一体的に活用して、人口減少や地域経済の縮小を克服するための事業を、積極的に取り組んでいきます。具体的には、プレミアム商券の発行、子育て世帯への支援、路線バス通学者への補助、新規創業者への助成などにより、市内への消費喚起や「しごとづくり」などへの支援を行います。

平成27年度の市政の重点テーマを「市民とともに、都市の魅力創造し、発信しよう」と定め、地域の内なる魅力を高めるとともに、地域の外の人をも惹きつける魅力を創出し発信していくとともに、人口の減少に歯止めをかけるため、さらなる定住対策の推進を図ります。また、八女の魅力ある地域資源の活用により、観光から文化・歴史分野まで幅広く、地域の特性に応じた様々な取り組みを進めます。

定住環境の整備として、昨年度に

引き続き、高速バス八女インターバス停移設改良事業や雇用促進住宅「八女（蒲原）宿舎」の改修事業を行い、定住促進や地域の活性化につなげていきます。

交流人口の増加による地域振興を目指して、矢部地区や黒木の大淵地区において、地域間交流施設（仮称）の整備を進めるとともに、星野地区においては、地域のイメージの向上や観光入込客の増加を図るため、既存施設の改修等を進めていきます。

岩戸山古墳には、歴史文化交流館（仮称）が今秋オープンします。貴重な史跡や文化財を紹介するとともに、北の玄関口としての観光拠点となり、八女魅力を発信していきます。また、文化勲章受章者で名誉市民でもある田崎廣助画伯の作品を展示保存し顕彰できるアートギャラリー（仮称）の整備を行い、優れた芸術・文化に触れる機会の充実を図ります。

特に、子育て支援策は重要な課題です。安心して子どもを産み育てることができるとともに、児童生徒への「入学祝金」や出生児への「やめっこ夢祝金」、また、保育所保育料の軽減率の拡充などにより、新たな子育て世代の保護者の負担軽減策について積極的に取り組みます。

そして、平成27年は、終戦から70年の節目の年となります。戦争のない平和な暮らしのありがたみを今一度かみしめて、改めて不戦の誓いを立てるために、被爆地広島市との間で平和をテーマとした事業を行います。

●抱負とメッセージ

本市にとって平成27年度は、平成28年度から5か年のまちづくりの基本方針となる第4次八女市総合計画・後期基本計画と地方創生に係る総合戦略をとりまとめていく、大変重要な年となります。

一方で、普通交付税算定替の遅減が始まるなど、今後、歳入不足が予想されるなか、市民の皆さまが「住んでよかった」「これからも住み続けたい」と感じるようなまちづくりを進めるためには、健全な行財政基盤の確立は欠くことのできないものであります。

平成27年度は、新たな計画や行財政改革に係る計画の策定に取り組むとともに、この1年を平成28年度からの施策の本格展開に向けて、布石を打つための重要な1年と認識し、取り組みを進めていきたいと新たに決意しています。

八女市の財政状況

平成27年度予算 一般会計予算は343億5,500万円



八女市では条例に基づき、毎年5月と11月に市の財政状況を公表しています。今回は、平成27年度予算の内容をお知らせします。広報紙では、それぞれの項目について簡素化して掲載していますが、「財政事情」は、企画財政課や市のホームページでも閲覧することができます。

○問い合わせ：企画財政課
☎23・1346

本年度の一般会計予算総額は343億5500万円となりました。また、平成27年度は、災害復旧費や国の経済対策による平成26年度からの繰越事業を合わせると370億円を超える予算規模となりました。国民健康保険事業費などの特別会計の予算総額は215億6107万円となりました。水道事業会計予算総額は9億2629万円となりました。

▼平成27年度特別会計予算

特別会計名	歳入歳出予算額
国民健康保険事業費	112億2,796万円
簡易水道事業費	7億573万円
住宅新築資金等貸付事業費	205万円
下水道事業	14億6,262万円
介護保険事業費	69億6,857万円
後期高齢者医療	10億2,122万円
農業集落排水事業	9,184万円
矢部診療所	5,715万円
黒木町串毛財産区	136万円
黒木町木屋財産区	851万円
黒木町大淵財産区	1,408万円
水道事業	9億2,629万円

▼平成27年度市税(現年度分)の負担状況

区分	負担の状況	
	一人当たり	一世帯当たり
1 市民税	37,096円	101,625円
(1) 個人	31,150円	85,337円
(2) 法人	5,946円	16,288円
2 固定資産税	46,740円	128,046円
3 軽自動車税	2,756円	7,549円
4 市たばこ税	7,203円	19,734円
5 入湯税	210円	575円
合計	94,005円	257,529円

(平成27年3月31日現在 人口:66,773人 世帯数:24,374世帯)

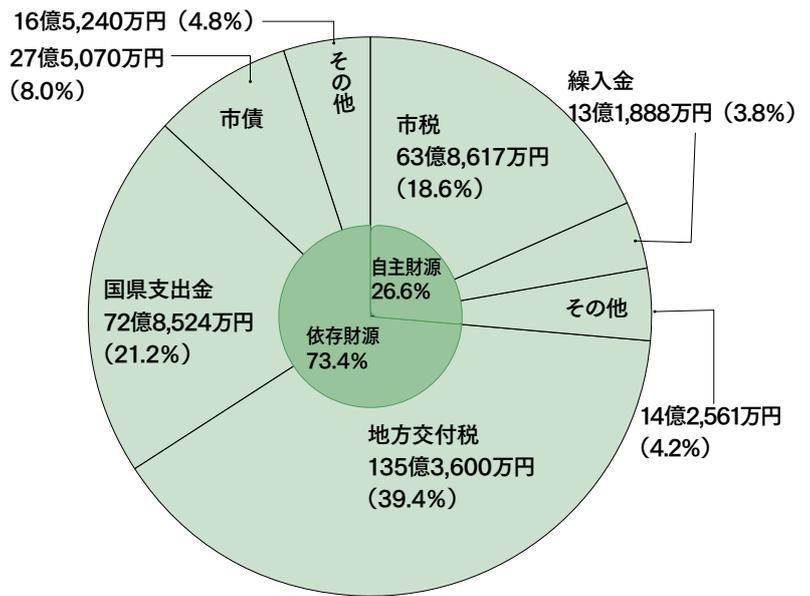
注) 予算額÷人口・世帯数で算出しています。



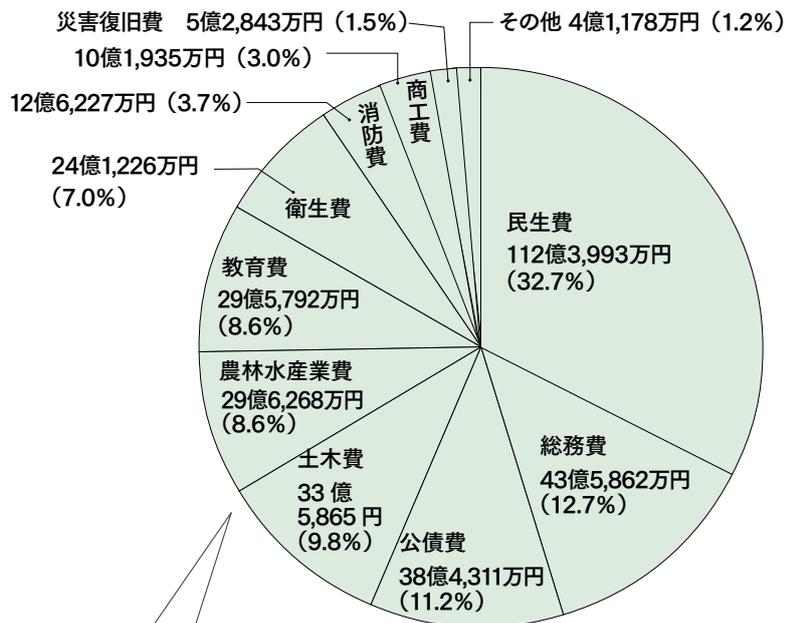
財政用語解説

歳入	1年間に市に入るすべての収入
歳出	1年間で市が活用するすべての支出
一般会計	総務費・民生費・土木費・教育費など、市の基本的な行政運営に必要な経費を計上した合計
特別会計	特定の事業を行うため、一般会計と区別して処理する会計
歳入用語	
自主財源	市税や諸収入など、市が自力で集めるお金
依存財源	国や県の意思により、定められた額を交付されたり割り当てられたりして入るお金
市税	皆さんから市に納められるお金
地方交付税	所得税など国が徴収した税金の中から、市の財政状況に応じて交付されるお金
国県支金	事業など特定の目的の費用として、国・県から交付されるお金
市債	大きな事業を行うために、国や金融機関から借り入れるお金
歳出用語	
民生費	高齢者・しょうがい者・保育所などの福祉全般の事業に使うお金
総務費	課税徴収・住民窓口・選挙・統計などの事務に使うお金
公債費	市債の返済のために使うお金
土木費	道路・公園整備・住宅管理などに使うお金
農林水産業費	農業・林業等の振興に使うお金
教育費	学校運営の費用や、市民会館・図書館・公民館など教育全般に使うお金
衛生費	健康診断・予防接種・ごみ回収など、健康で衛生的な生活に使うお金
消防費	消防活動・消防施設の整備などに使うお金
商工費	商工業・観光の振興に使うお金
扶助費	生活保護法・児童福祉法・老人福祉法などの法令により、被扶助者に支給するお金
普通建設事業費	道路、学校など公共施設の整備などに使うお金
物件費	市が行う行政サービスの中で効果が短期間のものや、旅費・需用費・役務費などのような消費的性質のお金

歳入 343億5,500万円の内訳



歳出 343億5,500万円の内訳



歳出を性質別にみると…

扶助費	60億7,440万円 (17.7%)
普通建設事業費	54億2,281万円 (15.8%)
人件費	50億8,920万円 (14.8%)
補助費等	47億3,287万円 (13.8%)
物件費	42億8,370万円 (12.5%)
繰出金	38億7,279万円 (11.3%)
公債費	38億4,311万円 (11.2%)
その他	10億3,612万円 (2.9%)

1 都市圏アクセス環境整備事業

八女市と福岡都市圏を直接結ぶ唯一の公共交通機関である高速バスの利便性を向上させるため、高速バス八女インターバス停の移設改良等に着手し、利用者の快適性、利便性を飛躍的に高め、定住促進、交流人口増、地域活性化を図ります。



2 雇用促進住宅改修事業

老朽化した市営住宅の代替住宅および若者や子育て世帯、高齢者、低所得者等の住宅を確保するため購入した、雇用促進住宅「八女（蒲原）宿舎」の改修を行います。



3 大淵地区地域間交流施設（仮称）整備事業

大淵地区を中心とした地域振興を図るため、大淵小学校跡施設を改修し、スポーツ合宿や研修などの機能を有する簡易宿泊型の地域間交流施設を整備します。



4 矢部地域振興事業

矢部地区を中心とした地域振興を図るため、食事の提供や物産の販売を行う施設を整備します。また、新たな交流施設として山村滞在施設の検討を行い、市内観光スポットの周遊コースの充実を図ります。

5 子育て応援券交付事業

親の子育て力と地域の子育て力を高め、子育てに対する不安感の解消と負担感の軽減を図るとともに、子どもが健やかに育ち、子育てしやすい環境をつくるため、中学生までの子どもに対し子育て応援券を交付します。



今年度の主な事業

◎ 快適で安全・安心な暮らしを支える基盤づくりと都市機能の充実

●都市圏アクセス環境整備事業※1	8,614万円
●乗合タクシー運行事業	7,418万円
●道路・河川改良事業	9億9,300万円
●消防関係施設設備等整備事業	2億2,436万円

◎ 人と自然にやさしく、暮らしやすい生活空間づくり

●住宅用太陽光発電システム設置推進事業	1,000万円
●道路河川愛護活動事業	1,000万円
●伝統的建造物群保存修理事業	1億3,173万円
●住宅改修費補助事業	800万円
●雇用促進住宅改修事業※2	2億6,750万円

◎ 地場産業・観光の振興と地域資源を生かした新産業創出、雇用の確保

●八女材普及促進住宅資材助成事業	2,250万円
●茶のくにふるさとの旅事業(繰越事業)	1,286万円
●大淵地区地域間交流施設(仮称)整備事業※3	2億4,103万円
●矢部地域振興事業※4	2億1,905万円
●星野地域振興事業	8,840万円
●新規創業資金等借入者信用保証料補助金	189万円
●新規創業者および新事業展開補助事業(繰越事業)	1,100万円
●プレミアム商品券助成事業(繰越事業)	8,596万円

◎ 少子・高齢社会に対応し、自分らしく、安心して暮らせるまちづくり

●介護予防事業	6,846万円
●乳幼児・こども医療対策事業	1億3,320万円
●子ども・子育て支援事業	15億942万円
●子育て応援券交付事業(繰越事業)※5	1億10万円
●やめっこ夢祝金支給事業	3,060万円
●やめUIターン子ども応援手当支給事業	648万円
●路線バス通学定期補助事業(繰越事業)※6	1,000万円

◎ 生きる力の育成と豊かな心を育てるまちづくり

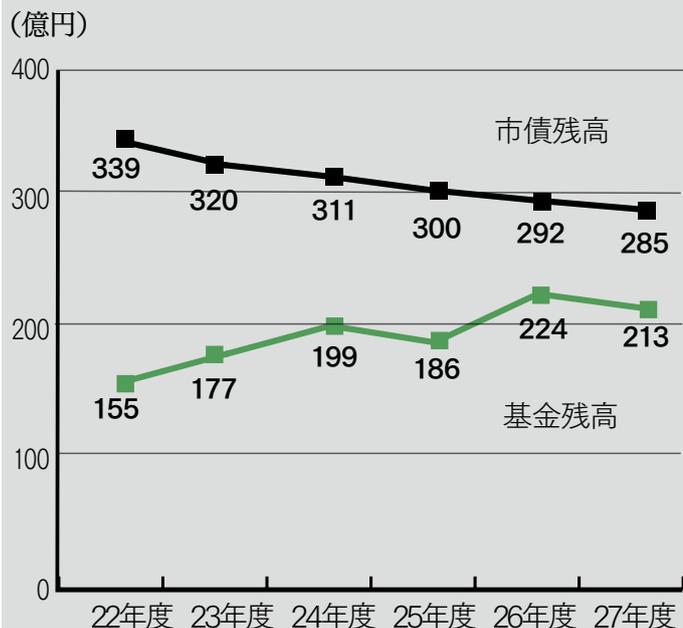
●学力向上推進事業	8,862万円
●入学祝金事業※7	4,450万円
●姉妹・友好都市交流事業	954万円
●岩戸山歴史文化交流館(仮称)運営事業※8	3,482万円
●民俗文化財の保存と継承	953万円
●アートギャラリー(仮称)整備事業	8,029万円

◎ 市民とともに歩み、市民とともに進めるまちづくり

●まちづくり協議会の活動支援強化事業	3,132万円
●コンビニ収納サービス事業	335万円

一般会計市債・基金残高の推移

(単位: 億円)



注: 平成25年度までは決算、平成26、27年度は見込み

市債(市の借金)の残高は、借り入れの抑制等により、毎年度減少し、平成27年度末には284億7,600万円となる見込みです。基金(市の貯金)の残高は、増加の傾向にあり、平成27年度末には212億5,800万円となる見込みです。

6 路線バス通学定期補助事業

通学する際に利用する路線バスの定期運賃の一部を補助することによって、子育て支援と定住促進および生活路線バスの維持確保を図ります。



7 入学祝金事業

児童生徒の入学に対し、小学校は一人当たり3万円、中学校は一人当たり5万円を入学祝金として交付することにより、保護者の負担軽減を図り子育て支援を行うことで定住促進に努めます。



8 岩戸山歴史文化交流館(仮称)運営事業

岩戸山歴史文化交流館(仮称)は、建物内における空気環境等の検査を行い、文化庁の許可を得て11月下旬のオープンを目指します。同時に、交流館における様々な体験メニューの準備や、博物館における文化財の展示・図録の作成等と並行して、各種団体への事前のPRにも取り組みます。



岩戸山歴史文化交流館(仮称)

mayor's column

市長 コラム

八女の 花嫁



▽3月に市内で収録されたTV番組の「ナイナイお見合い大作戦!」が間もなく放送されます。今回は多くの花嫁候補から応募があったようで、八女の「よか男」と土地の魅力が認められたとすれば嬉しいことです▽この番組は、出会いの機会がない地方の男性に全国の女性を引き合わせることを目的としています。番組をきっかけとして、市内に多くのカップルが誕生し、それが人口増につながればいいなと思います▽最近では独身で過ごす人が増えていて、それが人口減少や少子化の一因といわれています。結婚しない理由は色々あると思いますが、その願望のある人には、何とか目標にこぎつけて欲しいものです▽ただ、「縁は異なもの味なもの」と言うように人の縁は不思議なものです。良縁はいつ誰のもとに訪れるかわかりません。本人も周囲もあまり焦らず、少しおらかな気持ちで「縁の力」に期待してみてもいいのかもしれません。

三日村 統之

「ナイナイのお見合い大作戦 八女の花嫁お見合い大作戦!」は5月13日(水)19時からTBS系列で放送予定です。

制度創設98年 5月12日は民生委員児童委員の日

誰もが安心して生活

でぎる地域づくりのために。

5月12日～18日は活動強化週間

心配ごと、悩みごと、ひとり抱えていませんか？
民生委員児童委員・主任児童委員はあなたの身近な相談相手です。生活上の様々な相談に応じて、関係機関へのつなぎ役になります。あなたの秘密は固く守られます。

民生委員児童委員とは

民生委員は、民生委員法に基づき、厚生労働大臣から委嘱された非常勤の地方公務員で、八女市では203人が各担当区域で活動しています。また、民生委員は、児童福祉法に定める児童委員を兼ねています。

人格識見高く、広く社会の事情に通じ、社会福祉の増進に熱意のある人など民生委員法に規定された要件を満たす人が、八女市民生委員推薦会委員長および八女市長から福岡県知事・厚生労働大臣に推薦され、厚生労働大臣から委嘱されます。

役割は……

自らも地域住民の一員として、担当の区域において高齢者や障がいのある人の安否確認や見守り、子どもたちへの声かけなどを行っています。また、民生委員の中でも、子どもや子育てに関する支援を専門に担当するのが主任児童委員です。医療や介護の悩み、妊娠や子育ての

不安、失業や経済的困窮による生活上の心配ごとなど、さまざまな相談に応じて、必要な支援が受けられるよう、市役所や地域の専門機関とのつなぎ役になります。民生委員・児童委員には法に基づく守秘義務があり、相談内容の秘密は守られます。

八女市民生委員児童委員連絡協議会とは

八女市では、福島・長峰・上妻・三河・八幡・川崎・忠見・岡山・上陽・黒木・立花・矢部・星野の13校区それぞれに協議会、また市全体で主任児童委員部が置かれ、さらに13校区・1部の横断的組織として、八女市民生委員児童委員連絡協議会（伊藤正雄会長）が設置されています。

校区協議会や主任児童委員部、連絡協議会では地域の課題を共有し、対応方法について検討したり、資質向上のための研修を行ったりしながら、地域福祉の推進に努めています。



八女市民生委員児童委員連絡協議会役員の皆さん

こんな心配ごと、悩みごとはありませんか？



民生委員児童委員はこんな活動をしています

校区それぞれで様々な活動を行っています。その中から三つの活動を紹介します。

活動の場①

サロンの開催・活動支援

地域住民が主体となり、高齢者等地域の皆さんが気軽により合える場「ふれあいきいきサロン」が市内各地で開催されています。



草場ふれあいの家サロン（立花校区）では、民生委員や共に活動してくださる皆さんが協力して月1回のサロンを開催しています。季節に合わせた活動や野菜や漬物などを持ち寄った食事会など、穏やかな時間の中で、楽しいおしゃべりや笑顔があふれます。民生委員は参加できなかった人の近況を確認したり、手作りの一品を手土産に自宅へお伺いしたりと、サロン活動をきっかけに見守りの輪を広げています。

活動の場②

こんにちは赤ちゃん訪問

市内全校区で主任児童委員部が主体となり、新生児全戸訪問を行っています。お子さんが誕生されたご家庭へ主任児童委員と担当地区の民生委員児童委員が訪問します。お子さんの誕生をお祝いし、子育ての情報をお伝えし、「ご相談をお聞きするなどの活動を通じ、子育て世帯を地域で見守ることが目的です。主任児童委員は10か月児検診会場にも参加するなど、子育て支援に協力しています。



活動の場③

こども民生委員活動



上陽校区では民生委員児童委員と上陽北小学園小学校4年生が「こども民生委員活動」を行っています。こどもたちが民生委員活動体験を通して、地域社会との交流や地域社会への貢献活動の大切さを学び、人に対する思いやりの心を育てることを目的としています。これまでに認知症サポーター養成講座を受け、辞令交付式からお宅訪問、デイサービス訪問などの活動を、「相手に喜んでもらうにはどうしたらいいのかな？」など、創意

「地域力で住みよい八女市の実現に」



八女市民生委員児童委員連絡協議会
会長 伊藤正雄さん（黒木）

八女市民生委員児童委員連絡協議会では、地域の方々の見守り・相談活動等を行う民生委員児童委員が充実した活動を行えるよう、情報共有、研修、校区活動への支援などを行っています。

八女市におきましても、少子高齢化、福祉課題の複雑多様化はますます深刻化し、民生委員児童委員の活動だけでは対応が難しいことが多くあります。しかし、八女市の強みは住民同士の支え合い、「地域力」にあると考えます。

今後は自らが住む地域の支え合い、お互い様の心遣いを住民同士が再確認し、民生委員児童委員と共に、「安心して健やかに暮らせる八女市」を実現していきましょう。



工夫をしながら行ってきました。民生委員児童委員という仕事を知ったこどもたちはこれからも地域の見守りの一員となってくれることでしょう。

「相手に喜んでもらうにはどうしたらいいのかな？」など、創意

あなたの地域の民生委員児童委員、主任児童委員についてのお問い合わせは……

- 八女市役所 福祉課 (☎24・8030)
- 黒木支所 市民生活福祉課 (☎42・1114)
- 上陽支所 市民生活福祉課 (☎54・2218)
- 立花支所 市民生活福祉課 (☎23・4933)
- 矢部支所 市民生活福祉課 (☎47・3111)
- 星野支所 市民生活福祉課 (☎52・3113)



まちづくりに 参加しま せんか



八女津媛神社の浮立（矢部村）



八女福島の白壁の町並み



龐大橋（上陽町）

石積みみの棚田（星野村）



男ノ子焼の里（立花町）

総合計画策定のためのワーク シヨップ参加者を募集します

市では「第4次八女市総合計画」前期基本計画が今年度で終了するため、後期基本計画の策定に取り組んでいます。計画策定にあたり、市民の皆さんから今後のまちづくりに対するご意見を伺うためワークシヨップを開催します。

◆応募資格

▽市内に居住または通勤・通学する満18歳以上（平成27年4月1日現在）の人

▽平日の夜間等に開催する会議に継続して参加できる人

◆募集人員 8人（応募者多数の場合は、原則として抽選による選出）

◆活動期間 6月ごろに2回〜3回程度開催、1回2時間程度を予定。

◆活動内容 分野別に4つのグループ（子育て環境、雇用・産業振興、観光・交流、高齢者・福祉）に分かれ、グループごとに設定したテーマについて検討し、意見をまとめます。

◆応募方法

応募用紙に必要事項を記入し、企画財政課企画政策係まで持参、郵送、ファクスまたは電子メールにより申し込みください。

※応募用紙は、市のホームページ（<http://www.city.yame.fukuoka.jp/>）からもダウンロードできます。

◆応募期間 5月1日（金）〜20日（水）

◆その他 ワークシヨップには、ボランティアとして参加していただきますので、報酬等はありません。

▽参加者として決定した人には、改めて開催日や所属するグループ等をご案内します。

◆申込・問い合わせ 企画財政課 企画政策係（☎24・9009）



旭座人形芝居（黒木町）

FM八女で

周波数 80.1MHz



連続ラジオ小説「^{とうはく}等伯」スタート

FM八女では、5月11日（月）から安部龍太郎さんの「等伯（直木賞受賞作）」を連続ラジオ小説として放送します。

番組名	ラジオ文芸館 小説「等伯（とうはく）」
放送期間	5月11日（月曜日）～11月ごろまで
放送日時	◆ 月曜日～金曜日、朝6時30分から毎日15分間 ※ 再放送は、同日の20時15分からです。 ◆ 日曜日は、月曜日～金曜日の総集編を20時15分から、約75分間
聴取方法	八女市内の全戸に配付されている「防災ラジオ」のほか、車のFMラジオや市販のFMラジオで聞くことができます。（周波数は80.1MHz）。また、パソコンやスマートフォンでは、インターネット・サイマル放送により全国で聞くことができます。

● 小説「等伯」は、八女市出身の安部龍太郎さんが、安土桃山時代から江戸初期にかけて活躍した絵師・長谷川信春（等伯）を主人公に、一心に画業に打ち込んだ生涯を描いた作品で、2013年に第148回直木賞を受賞されています。今回の放送は、安部龍太郎さんと出版社のご好意により実現したもので、本の朗読は八女市図書館の読書ボランティアグループ「おはなしばさらかたい」の江崎智子さんです。また、放送の中のテーマ曲は、黒木町の樋口好枝さんが作曲されています。ご年配の人にも聞きやすいように、ゆっくりとした朗読となっていますので、ぜひお聞きください。

● 問い合わせ 八女市（☎24・9001）



直木賞受賞



八女中央大茶園

八女茶あれこれ

八女茶は、応永年間(室町時代)、明国より帰国した学僧、栄林周瑞が八女市黒木町笠原に靈巖寺を建立、持ち帰った茶の実とともに、明の製茶技法と喫茶法を伝えたことが発祥とされます。八女地方は、矢部川水系が作り出した豊かな土壌と良質な水、茶葉の栽培に適した日中の気温が高く夜間は冷え込む特有な気候に恵まれ、そこで栽培された八女茶は日本有数の高級茶として全国的に知られています。今回八女市横町町家交流館では、茶摘みの季節に合わせて八女茶に関する資料、写真、道具等の展示を行います。どうぞ、ご来館ください。

- 期間 4月29日(祝)～5月31日(日)
- 会場 八女市横町町家交流館(本町94番地)
- 問い合わせ 同館(☎23・4311)

行政相談をご利用ください

総務大臣から4月1日付で次の皆さんが行政相談委員に委嘱されました。
行政相談委員は、社会的な信望があり、行政運営の改善

氏名(敬称略)	担当地区
おおつやまあつし 大津山 篤	八女地区
くもはらあつし 久木原 章次	上陽地区
しゅうとく のりこ 秀徳 紀子	黒木地区
たかお 隆夫 高山 隆夫	立花地区
たかお ひるよし 高山 博由	矢部地区
うちだ りゅう 内田 龍	星野地区

について理解と熱意を有する人の中から総務大臣が委嘱するものです。地域での皆さんの身近な相談相手として、行政サービスに関する相談や行政の仕組みや手続きに関する相談を受け付け、相談者への助言や関係機関への通知などの仕事を無報酬で行っています。毎月1日号の広報やめに相談日時および場所を掲載していきますのでご利用ください。

● 問い合わせ 総務課総務法制係(☎23・1111)

寄附のお礼(敬称略)

- 上妻小学校へ
- ▽ 廣津満生(津江) 11セント一張
- 黒木小学校へ
- ▽ 黒木小学校父母教師会 11児童図書9冊
- 忠見小学校へ
- ▽ 忠見小学校父母教師会 11書画カメラ1台、テント2セット、児童図書143冊、小学生ごども新聞1年分
- 黒木西小学校へ
- ▽ 桐明利玄(本村) 11ポプラディア大図鑑WANDA18冊
- 学研の図鑑LIVE8冊

キリトリセン

郵便はがき

料金受取人払



8 3 4 - 8 7 9 0

差出有効期限
平成27年6月
30日まで

〈受取人〉

八女市本町647番地

(切手不用)

八女市長 行



8 3 4 8 7 9 0

7

キリトリセン

《回答が必要な方は、住所・氏名・電話番号の記入をお願いします。》

ご住所		
(フリガナ) お名前		
年齢	歳 (性別) 男・女	☎

あなたの声を届けてください!

皆さんが日ごろ八女市に対して思っていることを、市長に届けてください。将来の八女市づくりのため問題点は改善し、建設的な内容については実現に向けて努力してまいります。なお、市の事務と関係のないものについては回答しておりませんので、ご了承ください。

○市長室直通ファクスも市内からは無料でご利用いただけます。
0120・24・4554 (フリーダイヤル)



風水害に備えましょう

八女消防本部
(☎24・0119)

平成24年7月九州北部豪雨の発生からまもなく3年になります。大災害の経験を、今後のいざという時のため、私たちができること、私たちがすべきことについて考えてみましょう。

- ▽ 非常用持出品を準備しましょう
- ▽ 家族との連絡方法、連絡先を確認しましょう
- ▽ 避難場所と避難経路を確認しましょう
- ▽ 災害が近づく前に、自宅や周辺の点検・整備を行っておきましょう

消防署では、事業所や行政区単位での防火教室や避難訓練を随時受け付けています。また10月4日(日)には、八女市上陽町において平成27年八女地区総合防災訓練も計画されています。こうしたイベントや訓練に積極的に参加して、防災に関する知識を増やしましょう。

筑後川流域合唱団と全国の
『筑後川』ファンのハーモニー

團伊玖磨他界翌年の2002年より、九州一の大河筑後川流域3県で開催されている合唱組曲「筑後川」の演奏会。今年5月17日(日)に八女市民会館おりなす八女にて開催します。流域の市民や全国の合唱愛好家総勢900人による大合唱は、團伊玖磨の「ゆっくりと楽しみながら川を下り、流域の人たちと一緒に歌いたいね」と語った遺志を継ぐ圧巻のステージとして、ファンの心を捉えてやみません。

指揮者は現田茂夫氏、司会・朗読はNHKアナウンサー川野一字氏。



八女出身の栗原一登(左)と團伊玖磨

【関連企画】
「八女と團伊玖磨展」
八女と團伊玖磨のゆかりの写真一挙展示

- 期間= 4月18日(土)~5月17日(日) ●会場=おりなす八女1階情報コーナー
- 時間= 9時~22時



八女おみやげコーナー

- 期間= 5月16日(土)・17日(日) ●会場=おりなす八女1階エントランスホール ●時間= 10時30分~19時

『だご汁の歌』のピアノを弾き八女の人たちと一緒に歌う



茶のくに八女に響く
「矢部川」「だご汁の歌」
團伊玖磨
ふるさとの調べ

團伊玖磨とゆかりの深い八女。郷土料理にちなむ『だご汁の歌』(今村園彦作詞)は、團伊玖磨1974年の作曲。「心のふるさと」と八女を愛し、だご汁が好物だった團に、陸軍軍楽隊時代に團の上官であった黒木町の吉村誠さんは『だご汁の歌』の作曲を依頼。「班長殿の命令ですからお礼はいただきません。快く引き受けます」とあっさり返事されます。この歌を團が自らピアノを弾き、八女の皆さんと一緒に歌う写真も残っています。

八女の人たちとの交友の中で、『八女消防の歌』(今村園彦・作詞1985年)や『八女学院校歌』(中島宝城・作詞1992年)も誕生。團の作品中、消防の歌は全国でこの1曲だけです。今年『だご汁の歌』が初演されて40周年、『八女消防の歌』が作曲され30周年の記念を迎える年。また、黒木町の素戔鳴神社境内にはエッセイ碑、杣の里公園(矢部村)内『筑後風土記』には歌碑もあり、八女には團伊玖磨の歌が息づいています。

- 日時=5月17日(日) 2回公演
[午後の部] 13時開演 [夕方の部] 16時開演
[場所] おりなす八女ハーモニーホール
[入場料] 全席自由 一般1000円 / 学生500円 (当日500円増)
※前売り券はおりなす八女で好評発売中
- 問い合わせ=おりなす八女 (☎22・5332)

キリトリセン
ご意見記入欄 (八女市広報H 27.5)

キリトリセン

あなたの声をお待ちしています

市政に対するご意見や苦情、疑問など、あなたの「声」をお待ちしています。建設的なご意見やご提案については、市長や担当課などから直接ご本人へ回答もしていますので、住所・氏名・電話番号等連絡先の記入をお願いします。次のいずれかに該当するものについては対応できない場合があります。

- ▽特定の個人を誹謗、中傷、非難するなどしているもの▽公の秩序または善良の風俗に反するもの▽明らかに営利を目的としているもの▽趣旨が不明確もしくは不明なもの▽その他、市が不適当と判断するもの

●問い合わせ〓秘書広報課秘書広報係 (☎23・1110)

1. 広報紙またはホームページ (掲載可・掲載不可)
どちらかに○を付けてください。「掲載可」に○を付けられた場合は、個人が特定されないよう個人情報の取り扱いに十分注意し、広報紙または八女市ホームページに掲載する場合があります。ご記入のない場合は掲載不可と判断します。
2. 情報公開 (公開可・公開不可)
どちらかに○を付けてください。「公開可」に○を付けられた場合は、八女市情報公開条例の規定により公開請求があった場合は公開の対象となる場合があります(個人情報を除く)。ご記入のない場合は、公開不可と判断します。



レシピのほか、参加した祭りやイベントの様子なども紹介しています。【<http://fmyame.blogspot.jp/>】

「FM局が生まれ育った八女で、開局に向けたワークショップに参加しました。楽しくて何かお手伝いしたいと、その勢いそのままFM八女に電話。しばらくして、八女市からのお知らせを読まないかと声をかけてもらい、1年ほどしたところ、パーソナリティーとしての話をいただきました」

元気な八女をリスナーに届けたい



FM八女市民パーソナリティー

堤理恵さん (岩崎)

読書ボランティア「ブックメイト」や音訳ボランティア「ふきのとう」でも活動している堤さん。時間があるときは、飛び込みで市内の施設で読み聞かせをすることもあるそうです。番組内の「八女クイズ」正解者に贈る「愛の鍋つかみ」はお手製。市内のリスナーには直接届けてリスナーとのつながりも大切にしています。

「ラジオを通じて、八女を盛り上げていきたい」—FM八女制作番組「がまだすワイド801」の木曜と金曜を担当する「つつリン」と堤さん。明るく元気な声を届けています。

「人前で話すのは苦手です。たまに番組を聞いた知人からびっくりされます。番組での失敗は数知れませんが、やりたかったことをさせていだいてくれるので、すべてに感謝の気持ちでいっぱいです。とにかく生まれ育った八女が盛り上がりつつあるという思いが一番。八女はすごくいいところなので、リスナーと一緒に暮らしたいです。リスナーのことも好きになりたいです。元気な八女のそのまますを、これからは届けていきたいです」

5月 5月の館内整理日は29日(金)

《本館の休館日》※月曜・館内整理日
4(月), 11(月), 18(月), 25(月), 29(金)

《上陽・立花・矢部・星野分館の休館日》
※月曜・祝・休日、館内整理日
3(祝), 4(祝), 5(祝), 6(休), 11(月), 18(月), 25(月), 29(金)

《黒木分館の休館日》※火曜・祝・休日、館内整理日
(月曜日が祝日・休日の場合は開館します)
3(祝), 5(祝), 6(休), 12(火), 19(火), 26(火), 29(祝)

5月の図書館だより

八女市立図書館(本館) ☎22・2504
※本館の開館時間=平日 10時~20時
土日祝 10時~18時

上陽分館 ☎54・3131 矢部分館 ☎47・2258
黒木分館 ☎42・0400 星野分館 ☎52・3120
立花分館 ☎37・1522
※分館の開館時間=9時~17時30分
ホームページ www.library.yame.fukuoka.jp



5月のよみきかせ

【本館】2日、9日、16日、23日、30日※毎週土曜日 14時~ / おはなしコーナー

【黒木分館】9日(土)10時30分~ / おはなしコーナー / 幼児~小学生の皆さん対象です♪

あかちゃんよみきかせ
0~2歳くらいの赤ちゃん対象です♪

【本館】16日(土)11時~ / おはなしコーナー

【黒木分館】16日(土)10時30分~ / おはなしコーナー

ブックリサイクルのお知らせ

図書館で利用しなくなった本や雑誌をお譲りします。●日時=5月2日(土)・3日(祝)・5日(祝)・6日(休) 10時~

●場所=本館2階ロビーと研修室
※本を入れる袋をご用意ください。

新館長の紹介

きりあけ としはる 桐明 利玄 館長

皆様へ愛され役立つ図書館づくりをしたいと思います。よろしくお祈りします。

こどもの読書週間

★2015 第57回 こどもの読書週間 4/23~5/12 ★

こどもの読書週間に合わせて八女市図書館では5月12日までテーマ図書展示が行われています。

~本はキラキラ万華鏡~

しかけ絵本、布の絵本、大型絵本、紙芝居などいろいろな本の展示

休館日が変わります

【本館】平成27年4月からすべての月曜日が休館となりました。なお、月曜日以外の祝祭日は開館(10時~18時)します。

【黒木分館】月曜日は開館し、火曜日を休館します。なお、月曜日以外の祝祭日はすべて休館します。

【その他の分館】今まで通り、月曜日休館、祝祭日はすべて休館します。



「今年も美しい花を咲かせてください」との願いを込め、藤の根元にお神酒をそそぎました

藤の開花とまつりの成功を祈る



藤棚一帯が620年前にタイムスリップ「良成親王と姫御前」

黒木大藤まつりが間近となった4月15日(水)、藤の花神酒召せの式が素盞鳴神社境内で行われました。式典には市内外を含め、約1500人の参加者がありました。黒木の大藤は、南朝後征西將軍良成親王のお手植えと伝えられ、620年の樹齢を重ね国指定の天然記念物となっています。神事後、三田村市長らは紫色の花をつけ始めた藤の花の根元にお神酒をそそぎ、藤の開花とまつりの成功を祈りました。また、式典後には劇団大藤が市民ミュージカル劇「良成親王と姫御前」のダイジェスト版を披露。藤棚一帯は美しい歌声に包まれました。4月18日(土)からは大藤まつりが開催され多くの来訪者でにぎわいました。

新茶の季節到来

おいしい新茶と作業の安全を祈願

新茶の生育と作業の安全を祈願して4月16日(水)、新茶祈願祭が八女中央大茶園の五社神で行われ、茶生産者、茶業関係者など約1000人が参加しました。主催の松延昭仁実行委員長は「今年は、適度な気温、潤沢な降水量から順調に新芽が生育しており、高い品質のお茶がとれると期待しています。昨年は全国品評会で玉露、煎茶ともに日本一となりました。今後も品質とともに、安心・安全で消費者から信頼されるお茶づくりに取り組んでいきます」とあいさつ。会場では新茶や茶の天ぷらがふるまわれました。



あいさつする松延実行委員長

製茶技術競う八女茶手もみ競技大会



葉ぶるいをする参加者

新茶の季節の到来を告げる「第32回八女茶手もみ競技大会」が4月10日(金)福岡県農林試験場八女分譲で行われ、上陽チームが優勝しました。これは福岡県八女茶手もみ技術研究会と福岡県茶業青年の会主催により行われているもので、八女茶生産に携わる若手後継者等、県内各地から11チーム(1チーム3人)が参加し、手もみの製茶技術を競いました。「ホイロ」と呼ばれる製茶専用の台の上で、生茶葉から製茶に至るまでの、葉ぶるいや軽回転もみ、玉解き、もみ切りなどの各工程の「手もみの技術」と、製品の外觀、香氣、水色、滋味などの「お茶の品質」が総合的に審査されました。優勝した上陽チームは10月に福岡県代表として全国大会に出場します。

【優勝】▽団体の部「上陽チーム(山口泰明、井上和弘、中村友和)▽個人の部「徳永慎太郎(黒木△) ※敬称略

星野村 斜面崩壊工事完成を祝う

九州北部豪雨で大規模な斜面崩壊の被害を受けた星野村柳原地区の工事が完了し3月8日(日)、完成式典が総合福祉センターそよかぜと現地で開催されました。事業費は32億円。

星野村は平成24年7月の九州北部豪雨により各地で土砂崩れが発生。家屋倒壊、道路の寸断、停電、電話の不通など大きな被害を被りました。柳原地区でも幅230m、長さ275mにわた



工事の完了を祝いくす玉を割りました

たり斜面が崩壊。その一部の土砂が星野川に流れ込み、流れをせき止める『土砂ダム』ができ、下流域は一時避難するなど緊迫した状態が続きました。すぐに専門家による現地調査が行われ、県からの要請により国の直轄による工事が緊急に進められました。

三田村市長は「災害復興には国や県のご支援、また近隣の市町村や多数のボランティアの皆さんからご支援をいただき、大変感謝しています。完全復旧に向け、引き続きご支援ご協力をお願いします」とあいさつしました。現地では県や国、地元関係者や小学生がくす玉を割り完成を祝い、桜の苗木を植樹し地域の安全を願いました。



記念植樹



交通安全に役立てて

公益社団法人福岡県トラック協会八女分会(下川澄人会長)から4月8日(水)、市内の小学校へ横断旗の贈呈式が行われました。児童の交通事故防止と安全指導に役立ててほしいと全小学校15校に計108本の横断旗が送られました。西島教育長は、「毎年の支援に心から感謝します」とお礼を述べ受け取りました。ありがとうございました。

国道3号線 原島交差点が安全に



絵を設置する子どもたち



改良された交差点

国道3号原島(丸野)交差点の改良事業が3月26日(木)完成しました。ここは、国道3号と県道湯辺田瀬高線、国道3号と市道が近接して交わる交差点で、大型トラックなどの通行が多いにも関わらず、交差点の形状が変則であるため交通事故が多発していました。また、立花小学校の通学路となつていますが歩道が狭く、地元から安全対策が求められており、今回交差点を一つに集約、歩道整備が完成しました。完成を記念して、通学する立花小学校の卒業生が書いた卒業記念絵画の設置式が行われ、卒業生の代表7人が防護柵に絵を設置しました。「未来の立花町」をテーマに描かれた絵は、5月末まで設置されています。

上陽ゴルフ倶楽部と災害応援協定調印

災害時に八女上陽ゴルフ倶楽部を緊急避難施設として活用する協定の調印式を3月24日(火)行いました。協定の内容は、災害時にゴルフ場の施設へ被災者の受け入れ、被災者への飲料水や食料の提供、浴場の提供、臨時ヘリポートの設置などです。三田村市長は、「九州北部豪雨の際も、長期の避難生活者やボランティアへの浴場の提供など大変助かり、このような支援は大変心強いです」とあいさつ。ゴルフ場の経営者である上陽観光開発株式会社永井社長からは、「地域の方々には何らかのお手伝いがあれば光栄です」とあいさつがありました。





市内55ヶ所励ましあい完歩

市内の小学4年生から中学3年生59人が参加し3月26日(木)〜27日(金)、「第15回21世紀・青少年チャレンジウォーク」がありました。初日は黒木総合支所を出発し、田代農村活性化センター、谷川梅林などを巡って市内の県立ふれあいの家南筑後で宿泊、2日目は八女中央大茶園や岩戸山古墳などを経由しておりなす八女をゴールとする約55歳のコースをみんなで励まし合いながら最後まで歩きました。2日間とも晴天に恵まれ、参加した子どもたちは、沿道に咲く桜や菜の花を見ながら、ふるさと八女の自然を満喫。コース上に設定された課題をみんなで解決しながら、学校や学年の垣根をこえて交流を深めました。

『あのメール 文字は消したが傷は消えない』



市長に受賞を報告する山口さん

いじめ防止標語で全国賞

福島中学校1年生(3月末現在) 山口浩平さんの標語が第8回いじめ防止標語コンテスト中学生の部で「全国賞」(同実行委員会主催・文科省等後援)を受賞し、3月27日東京で表彰式が行われました。福島中学校ではいじめ防止への取り組みの一環として、冬休みに全生徒にいじめ防止の標語を作るよう課題を出しています。『あのメール 文字は消したが傷は消えない』―携帯電話を持っていない山口さんは、最近ラインで問題になっていないことを耳にしてこの標語を思いついたそうです。標語には「いじめがなくなればいい」との、山口さんの願いが込められています。

ハンドブック

「童男山古墳 周辺の自然観察」をいただきました



八女の自然に親しむ会(近藤倫彦代表)から、野外観察ハンドブックを市に100冊寄贈していただきました。同会はこれまで、自然観察会や小学校等の出前授業を積み重ねられています。このハンドブックは、童男山古墳周辺の森の植物とキノコ、星野川(山内橋付近)の水生昆虫の野外観察用として分かりやすく作成されています。同会の希望で、ハンドブックは学校教育用として市内小学校へ2部ずつ配付し、市立図書館には、閲覧用においています。希望者には、市役所本庁環境課の窓口で配付します。八女の自然に親しむ会では、新規会員の募集が行われています。●問い合わせ〆八女の自然に親しむ会近藤さん(☎090・1513・4456)

遊びのチャンピオンめざし楽しんで



上陽北浜学園小中学校体育館で3月22日(日)、全国子ども会連合会と八女市子ども会育成連絡協議会の共催による集団遊び普及活動「ドリームキッズアドベンチャー」がありました。市内子ども会会員を中心に約150人の子どもたちが参加し、8つのゲームに挑戦。手をつなぎ体一つでできるものから段ボールやバルーン等を使うものまで仲間と協力して攻略し、遊びのチャンピオンを目指しました。「カッ飛び戦隊縄★レンジャー」のダブルダッチ等のロープパフォーマンスの披露もあり、大いに盛り上りました。

亀甲積迦堂甘茶まつり

お釈迦様の誕生を祝う釈迦堂甘茶まつりが4月8日(水)亀甲の釈迦堂で行われました。この釈迦堂は約220年前に再建され、地域の人たちの心の支えとして大切に受け継がれてきました。毎年この日には、地域の老人クラブの皆さんが、甘茶の木から摘み取った葉をもんで乾燥させて作った甘茶がふるまわれています。参拝客は、つつじ、菜の花、パンジー等、季節の花で飾られた花御堂に安置されたお釈迦様に甘茶をかけながら、甘茶をいただいています。区長の江崎和己さん、隣組長の斉藤信一さんは「毎年約200人の皆さんが参拝されます。この行事に合わせて里帰りされる方もあり、喜んでもらえて何よりです」と話していました。





読書ボランティア

「安心して子育てができる環境づくりを」

やめっこ未来館 センター長
むらその 直美さん



であい ふれあい 育ちあい

今、子育てをめぐる環境は大きく変化しています。以前は、家中にはおじいちゃんやおばあちゃんがいって、赤ちゃんの子育てにもいろいろなアドバイスがありました。また、地域では子どもを守り育てるといような雰囲気もあつたように思います。

近年は、少子化や社会環境の変化から、子育て中の親が、不安におちいつたり孤立感をいだいたりということも少なくないようです。子育ての負担を軽くするための環境づくりや、周りの方の理解と支援が必要だと思っています。

地域の主任児童委員さんによる、乳幼児の全戸訪問（赤ちゃん訪問）から、健康推進課の4か月健診へ、そこから子育て支援施設・ファミサポへ、そして保育所・幼稚園へと関係機関とのつながりもできてきました。不安な時、困っ

まず、やめっこ未来館のサークル活動に参加されたお母さんの感想です。

ふれ合いながら遊べたのしかったです！
ママ友ができそうで良かったー♡
初めての子育てで不安だったけど、同じ月齢の子たちとあえたので、我が子の成長ぶりや違いも実感でき、安心しました！

今、子育て支援ということばをよく耳にします。なぜ子育て支援なのか。今回は、子育ての総合的な支援を行うやめっこ未来館を訪問しました。



サークル活動

た時は、ひとりで悩まず、勇気を出してまず子育て支援センターに来てください。

育ち愛（あい）のちから

地域子育て支援施設では、子育て中のパパ・ママ同士で育ち合う関係ができ、たくさんの子育てサークルが生まれてきています。

この活動は多くの地域ボランティア・サポーターの方々に支えられています。絵本の読み聞かせ、離乳食などの食事づくり、子育てへのアドバイス、悩みの相談等等。子育ての先輩であるボランティアの方たちとのふれあいは、出産や子育てへの不安や孤立感を和らげてくれます。

これから

ここに来ることができない人に、どうしたら手を差し伸べせるかがこれからの課題です。点と点がつながって、線になりその線がやがて面になり、折り重なっていくような支援の輪のつながりを築けていけたらいいなと思っています。

ファミサポじいちゃんからのメッセージ
「子育ては、あせらず… ゆっくり…のんびりと」



移動広場 室岡公民館

お知らせ



八女軽トラ市

八女特産の野菜や加工食品、雑貨などを販売します。

- 日時 5月10日(日)9時～12時 ※悪天候の場合中止
- 会場 八女観光物産館ときめき駐車場
- 問い合わせ 同実行委員会事務局 (☎22・3131)

立花自然と歩こう会

- 日時 5月10日(日)7時30分、白木コミュニティセンター集合
- コース 鹿伏く大内邸く夢たちばなビレッジ
- 参加料 無料(会員保険有)
- 問い合わせ 白鳥さん (☎37・0038)

空き家情報を募集しています♪

空き家を売りたい・貸したい人は、下記までお問い合わせください。

- 募集対象エリア=八女市全域
- 問い合わせ=地域づくり・文化振興課 定住対策係 (☎24・8013)
- ★受付時間=平日9時～16時30分 ※お越しの際は必ず事前にお電話ください。

バードウォッチング体験

野鳥の会が案内します。小雨決行、参加費100円(中学生以下無料)、筆記用具・観察用具(図鑑、双眼鏡※一部貸出あり)・水筒等は各自持参。

- 日時 5月10日(日)、9時集合 正午解散
- 集合場所 清水山(みやま市) 清水寺本坊庭園入口駐車場(清水特産品販売所前)
- 問い合わせ 南筑後保健福祉環境事務所 地域環境課 (☎22・6963)

第19回地域活動講演会

「20年間僕にとって大事な事」と題し、藤田良さん(陽だまりの里勤務)を講師に開催。入場無料。定員30人

- 日時 5月12日(火)19時開会
- 場所 問い合わせ 〓ホームヘルプ・ケアプラン 金太郎(清水町商店街) ☎24・9657

九州オルレ平戸バスウォーク

日時 集合場所 5月17日(日)6時 八女伝統工芸館前集合、6時30分出発

- コース 八女市く平戸市(九州オルレ平戸コース約8キロを歩きます)。18時30分帰着予定
- 参加費 会員3500円、一般4000円

農地の出し手、受け手を募集します

農地中間管理機構(公財 福岡県農業振興推進機構)を通じて、農地の貸借を行います。農地中間管理機構は、農地を貸したい出し手から、規模拡大などを行いたい受け手(担い手)への農地の集積・集約化を進めるため、農地の中間的受け皿となる組織です。農地中間管理機構を通じて農地を貸付けると、経営転換協力金(30～70万円/戸)の対象となる場合があります。受け手は、契約を一本化できるメリットがあります。機構は公的機関なので安心です。申し込み方法や協力金の交付要件など、詳しくは問い合わせください。

【平成27年度1回目の募集】

内容	期日(予定)
農地の出し手の募集	随時※
農地の受け手の募集	5月1日(金)～6月1日(月)
機構を通じた農地の権利設定(出し手→機構、機構→受け手)	11月1日(日)

※11月1日の権利設定を希望する場合は6月1日締切。

- 問い合わせ=農業振興課 (☎23・1118)
- 黒木支所 産業経済課 (☎42・1115)
- 立花支所 産業経済課 (☎23・4940)
- 上陽支所 建設経済課 (☎54・2219)
- 矢部支所 建設経済課 (☎47・3111)
- 星野支所 建設経済課 (☎52・3114)
- (公財)福岡県農業振興推進機構 (☎092・716・8355) / 福岡県水田農業振興課 (☎092・643・3474)

- 締切 5月8日(金) ※定員50人になつたらキャンセル待ち
- 問い合わせ 八女歩こう会 荒川さん (☎090・4997・5813)

八女学院吹奏楽部演奏会

すべての人が「心ひとつ」になる感動の演奏会。観覧無料

- 日時 5月16日(土)14時 ※演奏時間が繰り上がる場合あり
- 場所 障害者支援施設 陽だまりの里 陽だまりホーム(八女市本2757番地1)
- 問い合わせ 大淵さん・江見さん (☎30・3055)

不思議空間で、琵琶の響きを聞いてみる会

筑前琵琶福岡旭会による筑

- 日時 ①6月6日(土)18時30
- 20周年特別記念公演。

劇団リトルウイングミュージカル「超 桃太郎物語」

- 入場料 無料(星野焼展示館の入館料200円のみお支払ください)
- 問い合わせ 古陶星野焼展示館 (☎52・3077)

- 日時 5月17日(日)13時～15時
- 場所 古陶星野焼展示館
- 演奏者 筑前琵琶福岡旭会・ちくご会(米村旭翔・石橋旭姫・原口旭愛)

前琵琶の演奏会。筑前琵琶に魅せられたメンバーが奏でる琵琶の音が、星野焼展示館の空間に、どのように響いてくれるのか、楽しみます。

分 ②6月7日(日)14時

- 会場 〓おりなす八女ハーモニホール
- チケット 〓前売り▽一般千円▽4歳以上高校生以下500円 ※当日はそれぞれ200円増
- お問い合わせ 〓中島さん (☎90・5288・2074)



古川小言語通級指導教室「ことばの教室」通級児童

筑後市教育委員会では、古川小学校に設置している言語通級指導教室「ことばの教室」の通級児童を募集します。ことばを話すときに正しく発音できない音がある、はつきりと

軽自動車税についての問い合わせ

- 問い合わせ＝本庁税務課 (☎23・1112)
- 黒木支所市民生活福祉課 (☎42・1113)
- 立花支所市民生活福祉課 (☎23・4932)
- 上陽支所市民生活福祉課 (☎54・2218)
- 矢部支所市民生活福祉課 (☎47・3111)
- 星野支所市民生活福祉課 (☎52・3113)

軽自動車税の減免について

軽自動車税には1台に限り減額免除の制度があります。次の事項に該当する人は、軽自動車納税通知書が届いてから5月25日(月)までに申請してください。ただし、すでに普通自動車税(県税)の減額免除を受けている人は除きます。また、障害の級により対象とならないこともあります。なお、昨年までに申請をしてその内容に変更のない人は継続して減額免除になりますが、所有者・車体等に変更があった場合は新たに申請が必要になります。

- 対象＝①身体障害者手帳・療育手帳・保健福祉手帳・戦傷病者手帳をお持ちで、一定の要件を満たす人
- ②「①」の人と同一世帯の人
- ③身体しょうがい者等(身体しょうがい者等のみで構成する世帯に限る。ただし、常時介護者の証明があればこの限りではない)を常に介護する人

●対象となる車＝身体しょうがい者、知的しょうがい者、精神しょうがい者、戦傷病者の所有する車(同一世帯者の所有する車も含む)

●申請の時に持参するもの＝

【①の場合】身体障害者手帳・療育手帳・保健福祉手帳・戦傷病者手帳のいずれか／印鑑／軽自動車税の納税通知書／運転免許証／車検証

【②③の場合】証明書等が必要になる場合があります。詳しくはお問い合わせください。

自動車税は6/1(月)までに納めましょう

4月1日現在自動車所有している人に対し、毎年5月初めに自動車税の納税通知書を送付しています。自動車税は6月1日(月)までに納めましょう。納付場所は県税事務所や金融機関のほか、コンビニエンスストアを利用すると、土日・夜間も納めることができます。納税通知書が届かないなどの問い合わせは久留米県税事務所(☎0942・30・1078)へ

しない話し方をする、ことばが足りず意味が伝わらない、ことばがつかえてしまうなどの悩みを持つお子さんを対象とした教室です。また、聞こえの問題がことばの遅れや発音不明瞭の原因になっていることもあり、聞こえのことばからくる困難さを少しでも解消・軽減し、のびのびと成長できるように援助していきます。お子さんのことばのことで気がかりなことがあれば、お気軽にご相談ください。

時にことばの教室で指導を受けます。保護者の付き添い(送迎)が必要です。

▽対一の個別指導が基本ですが、必要に応じてグループ指導も行います。

▽指導を希望される人については、面談のうえ決定します。

- 参加費＝無料
- 申込期限＝5月15日(金)
- 問い合わせ＝古川小学校教室(☎0942・533・8740)
- 申込＝筑後市教育委員会(☎0942・65・7038)

肢体不自由児の海と山のキャンプ

参加無料。希望者は5月11

日(月)から5月25日(月)までに福祉課(☎23・1335)へ申し込んでください。

【進行性筋萎縮症児のキャンプ】

- 対象＝県内の進行性筋萎縮症児および保護者、定員30人
- 期間＝7月25日(土)～26日(日)
- 場所＝国民宿舎ひびき(宗像市鐘崎79-16)

【海のキャンプ】

- 対象＝県内の小学3年生から中学3年生の在宅の肢体不自由児、定員50人
- 期間＝8月10日(月)～12日(水)
- 場所＝福岡県立少年自然の家「玄海の家」(宗像市神湊)

●対象＝海のキャンプと同じ、定員30人

●期間＝8月25日(火)～27日(木)

●会場＝やすらぎ荘(朝倉郡筑前町大字三箇山)

※海・山のキャンプは高校生でも状況により参加可能な場合があります。

- 問い合わせ＝県肢体不自由児協会(☎092・584・5723)

福岡県女性海外研修事業「女性研修の翼」回員

平成27年4月1日現在20歳以上65歳以下の女性で、団体や企業で男女共同参画等に関する活動を積極的に行っており、帰国後も活動を期待できる人。公務員や学生、過去同種の海外派遣事業に公的な経費により参加した人を除く。

- 募集人員＝20人※書類選考と面接選考あり
- 海外研修費用＝28万円程度
- 募集期間＝5月7日(木)～6月12日(金)
- 申込＝市役所男女共同参画・生涯学習課(☎23・1314)
- 問い合わせ＝福岡県男女共同参画推進課(☎092・643・3391)

【八女上陽新茶まつり】●日にち＝5月3日(祝)～6日(休)・10日(日) ●会場＝はたと石橋の館※新茶試飲即売会、農産物・農産加工品販売▽おいしいお茶の淹れ方教室(5日13時～※要予約)▽茶摘み体験(10日10時～※大人2500円、子ども1500円・要予約) ●問い合わせ＝同館(☎54・2150)

筑後市

【第29回 緋の里巡り in 筑後】 ●日時 = 5/16(土) ~ 17(日) 9:00 ~ 17:00
●場所 = 熊野区公民館 ●問 = 筑後市観光協会 (☎0942・53・4229)

柳川市

【沖端水天宮】 ●日にち = 5/3(祝) ~ 5(祝) ●場所 = 沖端水天宮 ●問 = 柳川市観光課 (☎0944・77・8563)

みやま市

【第27回 鯉・恋・来】 ●日時 = 5/5(祝) 10:00 ~ 16:00 ●場所 = 高田濃施山公園 (みやま市高田町下楠田480) ●問 = 実行委員会 (☎080・6427・1171)

就業支援講習会

ひとり親家庭の母・父・寡婦で、求職あるいは転職希望者。託児事前予約。受講料無料。
①パソコン中級(夜間) 講習会

●期間 = 6月4日(木) ~ 6月19日(金) 平日夜間3時間(全30時間) ※テキスト代の一部千円個人負担

●申込締切 = 5月18日(月)
②介護職員初任者研修講習会
●期間 = 6月6日(土) ~ 9月12日(土) 昼間15日間 ※テキスト代の一部4千円個人負担

●申込 = 5月14日(木)まで
①共通
●定員 = 各20人
●問い合わせ = 福岡県母子家庭等就業・自立支援センター (☎092・584・3931)

就業支援

空家・空地活用無料相談会

空き家バンク協定不動産業者が対応します。

●日時 = 5月27日(水) 14時 ~ 16時
●場所 = おりなす八女研修棟 第一研修室

●問い合わせ = 代表大石さん (☎23・4775)

相談

就農相談会

新たに農業を始める人・検討している人・さらに知識や技術を身につけたい人を対象に開催します。

●日時 = 5月17日(日) 9時 ~
●場所 = JAふくおか八女本店別館会議室(福中グラウンド南側)
●内容 = ▽研修から就農定着までの流れ ▽青年就農給付金制度 ▽作物別経営収支シミュ

レーション ▽作物栽培について
●申込 = 5月8日(金)まで、JAふくおか八女農業振興課 松尾さんへ (☎23・1378)

労働相談会

賃金未払い、解雇、職場でのパワハラ・セクハラなど様々な労働問題の相談。就業規則の作り方など使用者からの相談や、労使間での自主的解決が困難な場合は、労使の仲介に入る「あっせん」も行っています。電話・電子メールによる相談も行います。

●相談時間 = 平日8時30分 ~ 17時15分(祝日、年末年始を除く) ※毎週水曜日は20時まで電話相談を行います。
●場所、問い合わせ = 県筑後労働者支援事務所 (☎0942・30・1034) chikugo-rso@pref.fukuoka.jp

小・中学校の体育施設利用

市民のスポーツ活動に体育館や運動場を開放しています。利用したい人は必ず参加してください。(事前登録必要)。

●6月分利用者の会 = 5月23日(土)
●時間・学校名 = ▽13時30分

指定鍼灸院でのはり・きゅう治療について

八女市指定鍼灸院でのはり・きゅう治療では、1回につき1,000円を助成します。
※一人につき1か月7回まで。

◆対象となる人

・八女市国民健康保険に加入している人
・八女市内にお住まいで後期高齢者医療に加入している人

◆助成の受けかた

・被保険者証および印鑑を八女市指定鍼灸院に直接持参ください。
詳しいことは各鍼灸院または市民課国保年金係 (☎23・1116)・公費医療係 (☎23・1117) までお尋ねください。

公立八女総合病院からのお知らせ

公立八女総合病院は、地域のかかりつけ医との役割分担を推進し地域医療の中核を担う「地域医療支援病院」の承認を受けました。つきましては、紹介状をお持ちでない患者さまにご負担いただいている「初診に係る特別の料金(選定療養費)」を平成27年4月1日より2700円(税込)に改定させていただきます。ご理解とご協力をお願いします。

●問い合わせ = 同病院診療支援課 (☎23・4131)

「けし」にご用心!不正大麻・けし撲滅運動

けしは麻薬の原料となるため、「あへん法」「麻薬及び向精神薬取締法」により、栽培や所持などが禁止されている種類があります。花が美しいため、違法と知らずに、住宅の庭先などに植えられていることがあります。違法なけしを見かけた人は、南筑後保健福祉環境事務所または最寄りの警察署にご連絡ください。

●問い合わせ = 県南筑後保健福祉環境事務所企画指導係・薬務担当 (☎0944・72・2111)

【お詫びと訂正】

▽4月1日号13ページ福祉課からのお知らせの地域活動支援センターの記事の中で、名称に誤りがありました。「茶の実」が正しいです。お詫びして訂正します。(福祉課)
▽4月15日号9ページ「お子様のために予防接種は忘れなく」の中で、予防接種受託医療機関名に誤りがありました。「今村循環器科・内科」は「今村循環器内科」が正しいです。お詫びして訂正します。(健康推進課)

相談はお気軽にどうぞ

無料法律相談 予約

- 5月21日(木)、6月4日(木) / 相談 13:00 ~ 16:00 / 場所・法務局八女支局※予約・法テラス福岡 ☎050・3383・5502
- 5月8日(金) 13:30 ~ 16:00 / 社会福祉会館 ※予約 ☎23・0294
- 5月15日(金) 13:30 ~ 16:00 / ふじの里 (黒木) ※予約 ☎42・2131
- 5月22日(金) 13:30 ~ 16:00 / 地域福祉センター (上陽) ※予約 ☎54・3003
- 5月15日(金) 10:00 ~ 12:00 / 八女商工会議所※予約 ☎22・5161

男女共同参画推進支援委員相談 予約

- 5月14日(木) 13:30 ~ 16:30※予約 男女共同参画・生涯学習課 ☎23・1314

女性相談 (働く婦人の家 ☎37・1522)

- 5月20日(水) 9:30 ~ 11:30 / 働く婦人の家 (立花)

障害者等相談支援センターリーベル出張相談

- 5月15日(金) 10:00 ~ 11:00 / 星野支所
 - 5月19日(火) 10:00 ~ 11:00 / 黒木支所
- 問い合わせ=リーベル ☎22・2610

なんでも人権相談 (法務局 ☎23・2603)

- 5月1日(金) 13:00 ~ 16:00 / 社会福祉会館

行政相談 (総務課 ☎23・1111)

- 5月7日(木) 13:30 ~ 16:00 / 社会福祉会館
- 5月13日(水) 9:30 ~ 12:00 / ふじの里 (黒木)
- 5月12日(火) 13:30 ~ 16:00 / 地域福祉センター (上陽)
- 5月11日(月) 13:30 ~ 16:00 / 立花市民センター 2階

司法書士相談 (社協 ☎23・0294)

- 5月8日(金) 13:30 ~ 16:00 / ふじの里 (黒木)
- 5月15日(金) 13:30 ~ 16:00 / 社会福祉会館

心配ごと相談 (社協 ☎23・0294)

- 5月20日(水) 13:30 ~ 16:00 / 社会福祉会館

- 5月20日(水) 9:30 ~ 12:00 / ふじの里 (黒木)
- 5月13日(水)、27日(水) 13:30 ~ 16:00 / 地域福祉センター (上陽)
- 5月13日(水)、27日(水) 9:30 ~ 12:00 / かがやき (立花)

税務相談会

- 5月11日(月) 10:00 ~ 15:00 / 商工会議所

経営支援相談会 予約

- 5月18日(月) 13:30 ~ 16:30 / 商工会議所 ※予約 ☎22・5161

補聴器の修理と相談 (福祉課 ☎23・1335)

- 5月19日(火) 13:00 ~ 14:30 / 八女市役所103会議室
- 5月14日(木) 9:00 ~ 10:00 / 地域福祉センター (上陽)
- 5月8日(金)、19日(火) 10:00 ~ 12:00 / ふじの里 (黒木)
- 5月19日(火) 10:00 ~ 12:00 / かがやき (立花)
- 5月28日(木) 10:00 ~ 12:00 / 星野支所

家庭児童相談室 予約

- 平日 9:30 ~ 16:00 / 市役所内 ※予約 (☎23・1448)

こころの健康相談 予約

- 毎週月曜日 14:30 ~ 16:00 / 南筑後保健福祉環境事務所分庁舎 (八女総合庁舎) ※予約 ☎0944・72・2176

エイズ検査 予約 とエイズ電話相談

- 毎週月曜 14:00 ~ 15:00 / 南筑後保健福祉環境事務所分庁舎 (八女総合庁舎) ※予約 ☎0944・72・2812

弁護士多重債務・労働問題・DV被害相談 予約

- 毎週火曜 13:30 ~ 16:00 / 社会福祉会館 ※予約 ☎0942・30・0144

消費生活相談 (来訪または電話相談)

- 月～金曜 8:30 ~ 16:30 / 八女市役所消費生活相談窓口 ☎23・1183
- 毎週水曜 9:00 ~ 16:00 / 黒木支所 第3相談室 ☎42・1111

消費生活無料法律相談 予約

- 5月19日(火) 13:00 ~ 16:00 / 八女市役所消費生活相談窓口

※予約 ☎23・1183

電話相談

教育相談

- 平日9:00~17:00 / 八女市教育委員会 ☎0120・784・110

教育相談

- 無休・24時間受付 / 南筑後教育事務所 ※予約 ☎0942・52・4949

養育費電話相談

- 平日9:00~16:00 / 福岡県ひとり親家庭等就業・自立支援センター (春日) ☎092・584・3931

交通事故相談

- 平日9:15~17:00 / 日本損害保険協会 そんぼADRセンターナビダイヤル (☎0570・022808)

犯罪被害者相談電話

- 平日9:00 ~ 17:45 / 県警察本部 (☎092・632・7830)

難病ホットライン

- 平日8:30 ~ 17:15 / 南筑後保健福祉環境事務所 (☎0944・72・2610)

多重債務相談

- 平日9:00 ~ 12:00、13:00 ~ 17:00 / 福岡財務支局 ☎092・411・7291

クレジット・サラ金・ヤミ金・違法年金担保相談

- 平日18:00 ~ 20:00 / 福岡県青年司法書士協議会 (☎092・724・9505)

高齢者総合相談窓口 (平日8:30 ~ 17:15)

【地域包括支援センター】

- 八女市地域包括 (本所内) ☎23・1203
- 八女市東部地域包括 (黒木支所内) ☎42・1119

【高齢者相談センター】

- 社会福祉協議会 (☎23・0294)
- 上陽支所 (☎54・3629)
- 黒木支所 (☎42・2131)
- 立花支所 (☎37・0036)
- 矢部支所 (☎47・3123)
- 星野支所 (☎52・3165)

5月に納めるもの

- 固定資産税 (1期)
- 軽自動車税 (全期)
- 住宅使用料 ● 保育料

納期限・口座振替日は6月1日(月)

※納税は、安全便利な口座振替をご利用ください。納期限内の納付にご協力ください。遅れると延滞金が加算されることとなります。※納付書をなくされた人は担当課へご連絡ください。

▼人口と世帯 (3月31日現在)

人口	66,773	(-237)
男	31,426	(-106)
女	35,347	(-131)
世帯数	24,374	(+27)

※ () 内は前月比

▼3月の異動

出生	36人	死亡	98人
転入	403人	転出	578人

▼3月の火災・救急の状況

火災出火件数	1件	(6件)
救急出動件数	282件	(836件)
救急搬送人数	271人	(811人)

▼3月の交通事故の状況

人身事故発生件数	42件	(119件)
傷者	56人	(152人)
死者	0人	(2人)

※ () 内は1月からの累計

おたんじょうびおめでとう

 <p>1歳おめでとう♡ これから笑顔で元気に育つてね♡</p> <p>たいが 山中 大駕ちゃん H26年5月1日生(柳瀬)</p>	 <p>おたんじょうびおめでとう♡ お兄ちゃんと仲良く元気に育つてね♡</p> <p>なぎさ 藤田 渚ちゃん H26年5月8日生(高塚)</p>	 <p>おたんじょうびおめでとう♡ これから笑顔を見せて元気に育つてね♡</p> <p>かずき 平島 寿騎ちゃん H26年5月4日生(室岡)</p>	 <p>おたんじょうびおめでとう♡ これから元気に育つてね♡</p> <p>しんいち 川崎 新一ちゃん H26年5月6日生(立花町)</p>	<p>満1歳のおさまの写真を募集しています(ただし、市内に住民登録があるか実際に住んでいる人に限る)。氏名・生年月日・住所・簡単なコメント(30字以内)を添えて、誕生日前月の7日までに直接お持ちいただくか、郵送でお申し込みください。応募多数の場合は先着順となります。</p> <p>●申し込み 秘書広報課秘書広報係 (☎23・1110)</p>
 <p>おたんじょうびおめでとう♡ 弘昌へおたんじょうびおめでとう♡ 沢山食べて遊んで元気に育つてね♡</p> <p>ひろまさ 斉藤 弘昌ちゃん H26年5月12日生(亀甲)</p>	 <p>おたんじょうびおめでとう♡ お姉ちゃんと仲良く元気に育つてね♡</p> <p>はるきょう 山口 玄恭ちゃん H26年5月12日生(上陽町)</p>	 <p>祝1歳♡ これから沢山の笑顔を見せて元気に育つてね♡</p> <p>りゅうと 江洲 竜斗ちゃん H26年5月14日生(黒木町)</p>	 <p>おたんじょうびおめでとう♡ 優しくたくましく育つてね♡</p> <p>そうご 森 颯梧ちゃん H26年5月15日生(立花町)</p>	
 <p>1歳の誕生日おめでとう♡ 仲良く元気に育つてね♡</p> <p>こと 山本 小都ちゃん H26年5月18日生(立花町)</p>	 <p>おたんじょうびおめでとう♡ お姉ちゃんと仲良く元気に育つてね♡</p> <p>かいどう 松崎 魁道ちゃん H26年5月20日生(上陽町)</p>	 <p>おたんじょうびおめでとう♡ お姉ちゃんに負けないうら可愛く育つてね♡</p> <p>な お 栗原 那桜ちゃん H26年5月26日生(龍ヶ原)</p>	 <p>おたんじょうびおめでとう♡ お姉ちゃんに負けないうら可愛く育つてね♡</p> <p>れんや 黒岩 蓮弥ちゃん H26年5月26日生(吉田)</p>	 <p>1歳おめでとう♡ これから可愛い笑顔いっぱい見せてね♡</p> <p>かりん 樋口 花凜ちゃん H26年5月31日生(稲富)</p>

茶のくに観光案内所のおすすめスポット

五月晴れの空に鯉のぼりが悠々と舞い踊るこの頃。今回は、張り子について紹介いたします。張り子の技術は2世紀に中国から始まり、アジアやヨーロッパに伝わりました。日本では室町時代頃に中国から伝来したとされ、日本全土に分布し、郷土玩具などに用いられています。八女市でも手作りの貴重な張り子を製造している「絵羽馬堂」というお店が軒あります。この張り子とは、竹や木を組んだ枠、また粘土で作った型に紙などを張りつけて、成形する造形技法のつです。虎を型取ったものが多いのは、「張り子の虎」という諺にもあるように、中国古来より虎は龍と並んで神格化され、また力強く勇猛果敢な姿から「権力の象徴」や魔除けの力があるとしてあがめられていた動物だからです。日本でも同様にこの考え方が伝わり、魔除けや勝負運アップ、家の守り神として虎の彫刻や掛け軸、襖絵、置物などが普及していきました。端午の節句に張り子の虎を贈る

No.24



張り子 in 八女伝統工芸館



風習は、特に関西地方に根強く、それについては大阪で江戸時代末期に伝染病が大流行した時に、どの薬も効かなかったが、虎の頭蓋骨を砕いて作った薬だけは効き、流行病が治まったという説。また村落に魔物が住みつき村人が困っているところ、大きな滝の岩場に気高く神々しい虎が村全体をじっと見据え、疾風のように村へ駆けおりの瞬間に魔物を退治したことから家の守り神として奉納されたなど、色々な説があるようです。端午の節句には、お子さんの「無病息災」「厄除け」「虎のように強い子に育つて欲しい」といった願いを込め、縁起ものとして贈られるようになりました。虎の顔は地域や作り手によって違い、今では注文にあわせいろんな種類のものを作られています。絵羽馬堂の張り子は八女伝統工芸館で展示・販売されています。端午の節句を迎える前に八女伝統工芸館へぜひお越しください。

●問い合わせ 八女伝統工芸館
(022-3131)

編集後記
▼4月から広報紙・ホームページなどの業務に携わることになりました。市政情報はもちろん、市民の皆さんの笑顔をつなげる広報紙・ホームページづくりに取り組みたいと思います。よろしくお願ひします。(T・S)

▼4月の異動で広報担当となりまして。まだまだ戸惑ってばかりの毎日ですが、市民の皆さんに愛される広報紙づくりのため頑張ります。よろしくお願ひします。(K・K)

▼4月から広報担当が念願の3人体制となり、パワーアップしました。広い八女市を3人で駆け回ります。(K・S)



～あたらしい郷土づくり～
ふるさとの恵みを生かし
安心して心ゆたかに暮らせる
交流都市 八女

■編集・発行 八女市役所秘書広報課秘書広報係
〒834-8585 福岡県八女市本町647番地
TEL 0943・23・1110 FAX 22・2186
■URL: <http://www.city.yame.fukuoka.jp/>
■E-mail: mail@city.yame.fukuoka.jp



※この広報紙は竹パルプ10%配合の環境に配慮した紙を使用しています

FM YAME 80.1MHz NOW ON AIR!

FM八女制作番組 「がまだすワイド801」
毎週月曜～金曜 12:30～15:00生放送!
※20:30～22:30まで毎日再放送しています。

